

# 第106回

2022年6月11日(土)

# 日本陸上競技選手権大会

大阪・ヤンマースタジアム長居

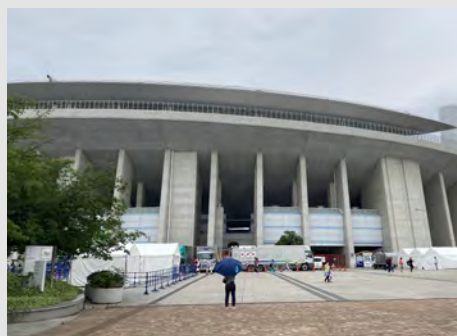


大阪府大阪市のヤンマースタジアム長居において、日本最高峰の大会である日本陸上競技選手権大会が開催され3000mSCに2018年のチャンピオンでもある石澤ゆかり選手が出場しました。

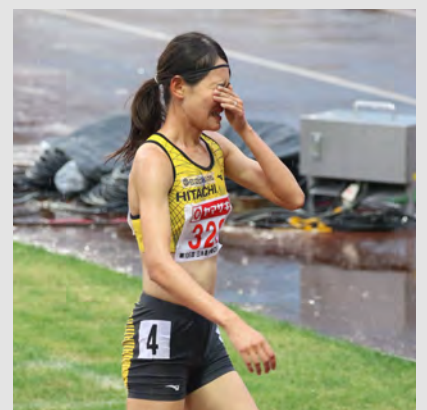
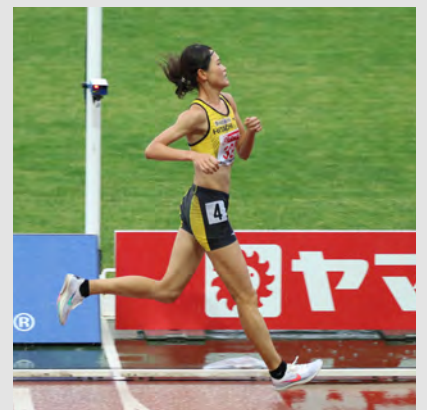
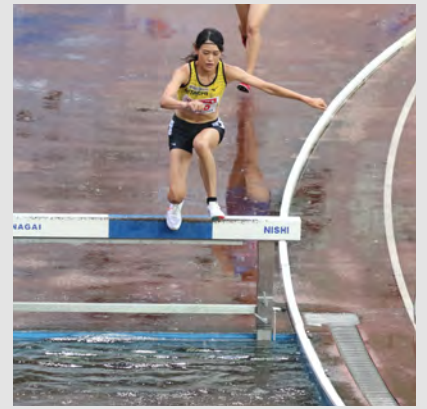
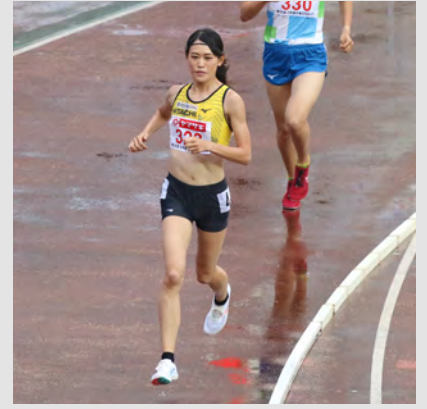
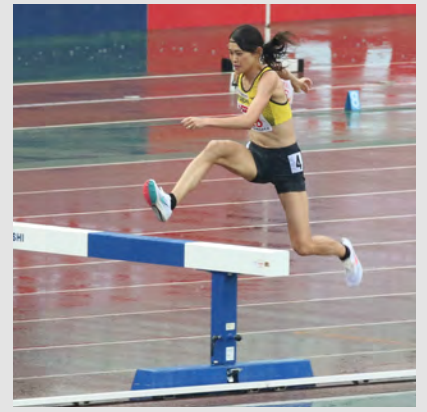
今大会で優勝し、7月の世界陸上大会日本代表入りをめざすという強い思いを持って挑みましたが、結果は5位入賞となりました。

優勝には届きませんでした。故障や環境の変化を乗り越えて果敢に挑んだ過程はとても貴重なものでした。

今後、石澤選手は7月のホクレン大会、9月の全日本実業団選手権、そして10月の駅伝へ目標を移してこれからも挑戦していきます。







3000mSC **入賞** **5位**  
 10分01秒73  
**石澤 ゆかり** 選手の  
 コメント

個人種目の最大目標としていた今大会は、世界陸上大会にも繋がる大事な一戦でしたが、昨年と同じ5位という結果に終わりました。東京五輪をめざすために30歳から始めたこの種目で、5年目となる今回、もう一花咲かせたいという想いで挑戦してきましたが、それでも、勝負にも絡めない程にハイレベルな時代になったことを痛感しました。

このレースのスタートラインに立つまでには、うまくいかない事ばかりでしたが、たくさんの方々の応援に支えてもらえたおかげで、この挑戦を続けることができました。

この感謝の気持ちは、まだまだ続くシーズンに向けて、走りで恩返ししていけるように引き続き頑張ります。ご声援いただき、ありがとうございました。

**応援ありがとうございました**



**日立女子陸上競技部事務局**